

スポーツを通じた地域貢献の一環として、社有地をスポーツ公園に再利用する  
為の天然芝植付けを行いました。 2013/08/06

フェロニッケル生産時に発生する  
スラグを埋設していた島守最終処分  
場を、県の下承を得て、八戸にある特  
定非営利活動法人クローバーズネッ  
トへ貸すことで契約を締結しました。

これは、スラグを地元の資源として  
認めてもらう為にスラグ造成地の活  
用を模索していた弊社と、JFL加盟を  
目指すサッカーチーム、ヴァンラーレ  
八戸の専用練習場と下部組織作りの  
拠点としての土地を探していたクロー  
バーズネットの思惑が一致したこと  
によります。

クローバーズネットは、弊社社有地  
を借りて、“キッズからシニアまで幅  
広い層の人々が楽しみ、スポーツを通  
じた豊かな人生を享受できる環境作  
り”を目指した、日本サッカー協会  
(JFA)の「JFA グリーンプロジェクト」  
に応募し、採択されました。

これは、地域に天然芝のスポーツ公  
園を増やす為に、JFAが必要な天然芝  
苗を無償で提供するプロジェクトで  
す。

平成 25 年 6 月 29 日、ヴァンラーレ  
八戸 FC のサポーターでもある小林  
眞八戸市長も参加し、ヴァンラーレ八  
戸 FC 田代地区練習場(仮称)芝定植セレモニーが実施されました。

植付けには、ヴァンラーレ八戸 FC サポーター、ちびっ子、父兄、学生、障害福祉施設の利用者の皆様そして市内サッカー愛好者等約 100 名ほどが集まり、40,000 個の天然芝の苗を整地された地面に植え付けていきました。



小林八戸市長の挨拶



地元サッカーファンによる芝植付け



上級生の指導の下、ちびっこサッカー選手による芝植付